**お盆とは、**

**お釈迦さまのお弟子、目連尊者（もくれんそんじゃ）が、餓鬼道（がきどう）に落ちて**

**しまった母を救済したことに由来する。**

**以来、私達は七月十五日（太陽暦は八月）先祖や父母、そして苦難の中にある全てのものに**

**思いを回らせ、食事を盆に盛り供養を施し（＝お盆のテーマ）成仏（道）を祈ってきた。**

**これは、先人たちから受け継がれてきた日本の豊かな智恵の文化、それが「お盆」である。**

今日お伝えしたいこと

**一、仏の道とは、自他の間の垣根を外すこと。すなわち他人事よそ事はないということです。**

（※「同事といふは不違なり」正法眼蔵 菩提薩四摂法の巻）

**一、人の豊かさは、自分がより得ることでなく、より相手に与えられることである。**

平成三十年八月十九日　寳持寺「地蔵盆会（じぞうぼんえ）」於　　法話：住職 山 下 崇 晴

（※「自未得度先度他の心をおこすなり」正法眼蔵 発菩提心の巻）